

## ☆ キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント

2019年5月15日号

=vol.24=

～ごあいさつ～

こんにちは。ホワイトボックス コンサルティング部の阿部勇司です。史上稀にみる10連休は、多くの人で賑わう観光地のニュースを見ていた限り、経済効果はバッチリだったのではないのでしょうか。そんな経済効果に貢献した方も、それほど貢献しなかった方も、自院の成長や拡大、自院で働くスタッフの成長や育成には貢献していきたいですよね。

さて、今回の《☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント》は、次の内容でお届けします。

### 【目次 (Contents)】

- ◆今号の注目 Topic : 「病院の収益構造とお金の流れ」
- ◆WB's Opinion : 「適正な利益を確保しなければ病院は存続できない」
- ◆お知らせ
- ◆編集後記

\*本メールは、ホワイトボックス（株）コンサルティング部スタッフと名刺交換をさせて頂いた皆さま及び弊社がサイト運営している、ドクターレジャーボックスのWebサイトに無料会員登録された皆さまへお送りしています。配信停止を希望される方は、お手数ですが本メール文末にある購読解除手続きへお進みください。

### 【今号の注目 Topic】

#### ▽病院の収益構造とお金の流れ

ご存知のように、保険医療機関である病院はその月に行った診療費は、翌月の10日までに診療報酬明細書（レセプト）としてまとめ、審査支払機関へ提出されます。レセプトは審査支払機関で一次審査が行われた後保険者へ送られ、内容が承認されれば、支払いが履行されるという流れのなかで、実際の行為から支払いまでには2カ月のタイムラグが生じます。

今号のTopicでは、こうした基本的な流れの確認と、毎月実施すべき管理会計の必要性について考えてみました。

<http://bit.ly/2VQJzv1>

【WB's Opinion 「適正な利益を確保しなければ病院は存続できない」】

日本では国民皆保険制度においてフリーアクセスが担保され、いつでも、どこでも、そして誰でもが、異なる地域においても一定の医療を受けることができます。

ところで、病院が長く地域医療を行っていくためには、適正利益を確保しなければなりません。利益なく病院運営を行うことで医療を継続することは不可能です。例えば公的病院であったとしても、赤字は税金で補填することになるので、自治体の運営に影響を与えます。社会保障費が増加の一途と辿る今、赤字の増加を放置すれば、自治体自体の存続を脅かすことにもなることは明らかです。

そこで、病院は適正利益を出すことで、一部は職員に還元し、また一部は設備や医療機器等の投資活動に、そして他は税金を支払う、あるいは留保するといった行動をとることが求められます。利益とキャッシュフローは異なりますが、利益がなければ営業キャッシュフローも生まれず、したがって利益に着目した経営を行う必要があります。

利益を出すためには、当該病院が地域で比較優位をもたなければなりません。

特徴を出し、医療の質を向上させて、自院に関する情報開示を行うなかで、地域からの信頼や安心を得て、患者さんに来院を促します。病院では、各職種がそれぞれの機能と役割を果たせるよう仕組みをつくり、また職種間の衝突をなくす経営を行うことが重要です。

中期的戦略を基礎とした経営方針を明確にして、医師を中心とした医療体制を構築するとともに、業態にあわせた医療制度への適応することが有効です。実患者数を獲得するなかで、延べ患者数を増加させ、稼働率を上げ、最適医療を行うなかで収益をあげていきます。

費用に関しては、業務改善が生産性向上に寄与することを理解し、単位当たりのコスト削減と、無駄なコストを排除するためのコスト絶対額の削減を行うことで対応します。

いずれにしても、患者さんから評価されることで利益は生まれます。病院トップは「利益は患者評価の証」というキーワードを説明し続け、職員の意識及び行動改革を誘導することが求められます。

## 【お知らせ】

### ▽アジア進出支援

アセアン進出支援協会のご案内

<http://aseanasa.com/>

私たちは香港において、医療介護支援の法人や海外進出支援を行う法人を設立するとと

もに、海外進出支援のための事業活動を行っています。また現在、直接ベトナムでの事業展開を行うだけでなく、アセアン進出を行うため、一般社団法人アセアン進出支援協会を立ち上げ、アジアに出る人材育成や事業展開のための活動にも取り組んでいます。

人口が減少局面に入り、高齢化が生産年齢人口の減少を伴って進むなかで、外国人材への注目が俄然高まっている現状がありますが、一方では多くの日本人が海外に進出し、日本で培ってきたナレッジをもって、海外での事業展開を行う必要があると強く思っています。グローバル対応やビジネスチャンスを掴むために設立されたアセアン進出支援協会を、皆さまの今後の発展の足掛かりにご活用ください。

<https://www.manabilabo.com/lesson/asean-advance-support-course/>

### 【編集後記】

高齢者の運転による痛ましい交通事故のニュースが後を絶ちません。かく言う私の父親（77歳）も、私有地内での出来事ではありましたが、バックギアにいられたまま車をスタートさせるという事故をして以来、運転することを諦めました。

75歳以上の人は、免許の更新時に認知機能検査と高齢者講習を受講しないと免許の更新はできないルールはありますが、地方で暮らす人たちにとって車は欠かせない移動手段です。平成28年末時点における75歳以上の免許証保持者数は約513万人で、これは75歳以上の高齢者の3人に1人に該当するそうです。

社会保障費の増加だけでなく、様々なことへ波及する要素をはらむ2025年問題はもうすぐそこまで迫っています。他に任せるだけでなく、個々人においても将来を見据えた取り組みをしていくことが求められているのではないのでしょうか。

### ▽ご意見・お問い合わせ

本メールマガジンは自動配信システムを利用して送信しております。そのため送信元のメールアドレスに返信しても届かない場合がございますので、ご意見・お問い合わせ等につきましては、お手数ですが以下のメールアドレスまでご連絡ください。

✉ [support@whitebox.co.jp](mailto:support@whitebox.co.jp)

### ▽登録解除フォーム

メールマガジン購読解除を希望される方は、下記のフォームから手続きをお願いします

<https://goo.gl/QWL7dE>

▽ホワイトボックス(株)メールマガジン「☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント」  
は毎月15日と月末に発行予定です(該当日が週末の場合は、週明けに発行します)。

発行：ホワイトボックス株式会社 コンサルティング部

HP <http://www.whitebox.co.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座1-20-11 銀座120ビル7階

☎：03-6278-8741

\*掲載記事の無断掲載を禁じます

Copyright ©ホワイトボックス株式会社 All Rights Reserved.